

2018年度 第2回 社会医療法人 蘇西厚生会 松波総合病院 医療倫理委員会 議事録要旨

- 1 日時 2018年7月9日(月) 17:00～18:10
- 2 場所 法人管理センター 2階 会議室
- 3 現委員数 11名
- 4 出席委員 日置 敦巳, 今井 篤志, 松波 英一, 安江 三枝子,
杉下 実, 残馬 仁, 渡邊 一, 篠田 暢之, 宮本 正一, 橋本 波枝
- 5 欠席委員 春日井 敏夫
- 6 議長 日置 敦巳(委員長)

7 審議事項

(1) 医学系研究(新規申請)

研究責任者による研究の概要等についての説明及び質疑応答をふまえて審議が行われた。

整理番号	研究課題名	研究責任者	職種	審査結果
390	透析患者におけるProtein-energy wasting (PEW), サルコペニア, 骨密度の関係について	矢島 隆宏	医師	判定保留

透析患者における慢性炎症の病態に関する質問があり, これに対し, 二次性の副甲状腺機能亢進の関与が大きいと考えている旨の発言があった。

分析方法について質問があり, 相関分析, 重回帰分析等を行うとの回答があった。

リスクについては, X線検査があるが, 通常の診療でも実施している検査である旨の回答があった。

(2) 医学系研究(継続審査)

研究責任者による研究の概要等についての再説明及び質疑応答をふまえて審議が行われた。

整理番号	研究課題名	研究責任者	職種	審査結果
385	至適透析モードの探究	矢島 隆宏	医師	判定保留

対象者の選定方法について再度質問があり, 安定してHDFを受けている患者との回答があった。

2種類の尿毒素について質問があり, 患者教育の中で説明してある旨回答があった。

研究目的の一つである透析効率の判定方法についての記載を追加するよう意見が出された。

かゆみ等の自覚症状について質問があり, このモード間では違いはみられないとの回答があった。

被験者への説明文書をわかりやすく記載するよう意見が出された。

8 報告事項

(1) 医学系研究(新規申請): 迅速審査の結果について, 下記のとおり報告が行われた。

整理番号	研究課題名	研究責任者	職種	審査結果
386	当人間ドック・健診センターにおける腹部超音波検査結果と因子分析(第2回)	日置 文良	医師	承認
387	ロータブレーターを必要とする高度石灰化病変に対する薬物溶出バルーンと薬物溶出ステントとの長期効果の比較	上野 勝己	医師	承認
388	高度耐性菌感染に対するストレスと予防行動の関連性の検討～障がい者病棟でのアウトブレイク経験看護師と一般病棟看護師を比較して～	文字 りか子	看護師	承認
389	造血器腫瘍における遺伝子異常の網羅的解析	原 武志	医師	承認

(2) 医学系研究(変更申請): 迅速審査の結果について, 下記のとおり報告が行われた。

整理番号	研究課題名	研究責任者	職種	審査結果
284-3	RAS野生型進行大腸癌患者におけるFOLFOXIRI+セツキシマブとFOLFOXIRI+ベバシズマブの最大腫瘍縮小率(DpR)を検討する無作為化第II相臨床試験(JACCRO CC-13)	關野 考史	医師	承認

(3) 倫理カンファレンスの結果

倫理的課題のあった症例についての倫理カンファレンスの結果について、報告が行われた。

整理番号	課題	備考	審査結果
-	70歳代男性、判断能力に疑問		承認

独居の事例であった。死因についての質問があった。